



明治大学
岸本辰雄



法政大学
薩埵正邦



関西大学
小倉 久



ボアソナードとその教え子たち

三大学連携協力協定締結記念特別展示

明治大学

法政大学

関西大学



ボアソナードに学んだ若者たちが創設した大学として、
共通の起源をもつ三大学が、昨年、連携協力協定を締結しました。

今回の特別記念展示では、三大学の連携と協力のもと、ボアソナードとその教え子たちの足跡をたどります。

明治大学、法政大学、関西大学で順次開催予定です。

会期 2018年7月7日(土)～8月5日(日) 10:00-17:00

入場無料

会場 明治大学博物館特別展示室

会期Ⅱ 2019年2月下旬(詳細未定) 法政大学
会期Ⅲ 2019年6月～7月(予定) 関西大学

併催
講演会
(要申込)

7月6日(金) 13:30～15:00

会場 明治大学リバティタワー 23階 岸本辰雄ホール
講演 村上一博
明治大学大学史資料センター所長・同法学部長
「ボアソナードと三兄弟」

三大学連携協力協定締結記念特別展示

ごあいさつ

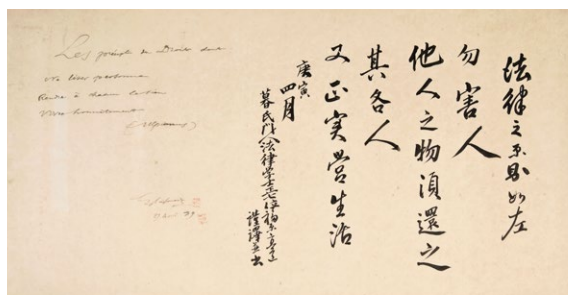
「日本近代法の父」と讃えられるギュスターヴ・エミール・ボアソナード (Gustave Émile Boissonnade de Fontarabie, 1825-1910) は、1873 (明治6) 年、明治政府の法律顧問として来日し、1895 (明治28) 年に帰国するまで、20年以上にわたって日本における近代法典の編纂に多大な貢献を果たしました。

法政大学、明治大学及び関西大学の前身を立ち上げた創立者たちは、いずれも1880年代に、ボアソナードの教えと支援を受けています。1880年当時、日本には政治や法律を議論するための多くの結社が立ち上がっていました。「身分」というものを持たなくなった市民たちが、憲法の制定と国会の開設を求めて盛んに読書会を開き、議論し、あるいは演説会を開催したのです。その自由民権運動の熱気のさなか、権利の意識にめざめた当時の人びとは法律の知識を求めていました。それに応えるために創立者たちはそれぞれの学校を運営し、教育に携わり、

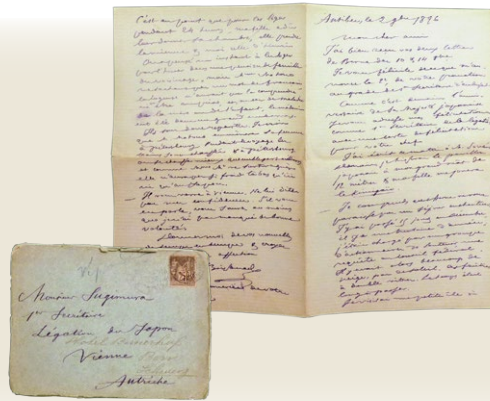
弁護活動をおこなったのです。以降、三大学は、時に競い時に協力し合いながら、近代法の整備と普及のために、ひいては近代日本の社会基盤構築のために尽力し、その中から数多の^{あまた}人材が輩出しました。

ボアソナードは、その新しい社会を創り上げようとする日本人の熱意を支えていました。司法省法学校などでボアソナードの聲に接した教え子の多くはやがて司法官や法学者となり、法典編纂・法律実務にも従事し、あるいは在野法曹として、人々の力となっていったのです。

このたび、三大学の連携協力協定が締結されたことを記念して、ボアソナードの事績と、その支援によって日本の社会を変えていった人々、そして彼らが創立した三大学の活動を振り返り、世界史的な観点からその意義を改めて考える機会といたします。



ボアソナード法律原則 (法政大学所蔵)



ボアソナード書簡杉村虎一宛 (明治大学所蔵)



小倉久旧蔵写真アルバム中のボアソナード像 (関西大学所蔵)

三大学のあゆみ



明治大学

明治大学の前身・明治法律学校は1881年、ボアソナード門下生の岸本辰雄・宮城浩蔵・矢代操の3人の創立者によって、現在の東京都千代田区有楽町の旧島原藩邸の一部を校舎として開校しました。1886年に駿河台南甲賀町に移転、さらに1911年の創立30周年を機に現在の駿河台キャンパスの地に移転しました。1920年に大学令に基づく明治大学となり、現在では4キャンパス、10学部を有する総合大学となっています。

開校当初想像画 (旧島原藩上屋敷)



法政大学

法政大学の前身・東京法学社は1880年、ボアソナードの門下生薩埵正邦らによって創立されました。のちに東京法学校と名乗ると、その教頭にボアソナードが就任し、和仏法律学校時代も含め12年間にわたり無報酬で講義が行われました。法政大学への改称後、1920年に大学に昇格し現在地へ移転、今日では15学部を擁する総合大学に発展しました。功績を称えて建立したボアソナード・タワーは本学のシンボルとなっています。



九段上校舎



関西大学

関西大学の前身・関西法律学校は、1886年に大阪西区京町堀の願宗寺で開校しました。当時大阪控訴院長だった児島惟謙をはじめ、ボアソナードの薫陶を受けた小倉久、鶴見守義、堀田正忠、井上操、手塚太郎、志方鍛ら12名が創立に携わりました。1922年には大学令によって認可されるとともに現在の千里山キャンパスに移転し、今日では4キャンパスに13学部を擁する総合大学となっています。



創立時の校舎・願宗寺



[アクセス] ■御茶ノ水駅 (JR中央線・総武線) / 御茶ノ水橋口 徒歩5分
■御茶ノ水駅 (東京メトロ丸の内線) 徒歩8分
■新御茶ノ水駅 (東京メトロ千代田線) / B1出口 徒歩8分
■神保町駅 (都営新宿線・三田線、東京メトロ半蔵門線) / A5出口 徒歩10分